



静岡県立沼津商業高等学校同窓会
〒411-0917
静岡県駿東郡清水町徳倉1205
TEL 055-932-5747 (FAX共用)

これからの同窓会運営について



副会長
藤江 康儀
(高二八回)

私たちの同窓会は、卒業生が集まり思い出を語り、現状を共有する重要な場であります。しかしながら、最近では参加者の年齢層が広がる一方で若い世代の参加者が少なく、同窓会への愛着を感じていないという声を耳にします。これからの同窓会運営において、いかにして若い卒業生の参加を促し、感心を持ってもらうかが重要な課題であります。

同窓会運営に参加する若者を積極的に募ることも一つと考えます。現状の参加者状況を踏まえつつ、若者の意見を取り入れるなどイベント企画や運営を行うことで、自分たちの同窓会への愛着が生まれ、次第に参加者が増えるの

ではないでしょうか。このようなこと、若者自身が感じる同窓会の価値観が、自らの行動につながることになればと思います。

最後に、参加したくなるような同窓会を目指して、コミュニケーションを大切にすることが欠かせません。定期的な情報発信やイベント案内をすることで、参加しやすい雰囲気を作成することも必要です。各世代が交流し合い、ともに成長をしていく同窓会の姿勢を持ち続けることで、次世代の卒業生も参加したいと思える環境を作っていくければと思います。

私たちの同窓会が、未来の卒業生にとっても愛着のある場となりますように、一人ひとりが意識し、行動していくことが求められております。

これからの同窓会運営に皆様方の積極的な参加と新しいアイデアを期待します。

母校の近況報告と感謝の気持ち



前副会長
野澤 博文
(現 浜北西高校長)

本校の同窓生の皆様におかれましては、日頃より母校への御支援と御協力を賜り、心より感謝いたします。まずは、本校の近況について御報告させていただきます。

現在、本校では、時代の変化に対応した商業教育のさらなる充実を図り、生徒が実社会で活躍できるための力を養うための取組を進めています。地域で活躍する企業・同窓生の皆様や行政との連携をより積極的に進めるべく、コンソーシアム(仮称)の立ち上げを目指したり、他の学校に先駆けた取組を模索したりしています。同時に、従来の検定取得に向けた指導も大切にしており、簿記検定や情報処理検定、ビジネス文書検定など、資格取得を通じて実践的なスキルを磨く機会を提供しています。生徒たちは日々努力を重ね、多くの生徒が上級資格に合格するなど、素晴らしい成果を上げています。これも、教職員の尽力とともに、同窓生の皆様からの温かい御支援

の賜物と感謝しております。部活動においても生徒たちは精力的に活動しており、各種大会での活躍が目覚ましい状況です。特に、今年度は、女子バスケットボール部や、女子バレーボール部が県大会で躍動し、吹奏楽部や陸上競技部が東海大会に出場するなど、誇れる実績を残すことができました。学業との両立を図りながら、努力を惜しまない生徒たちの姿勢には、私たち教職員も大いに刺激を受けています。特に、同窓生の皆様からの御支援により、活動環境の整備が進み、充実した活動を行うことができていることは、生徒たちにとって大きな励みとなっております。感謝申し上げます。

本校では現在、新校舎の建設が進んでおり、令和8年度から、新校舎で新しい生活を送ることができると見通しです。これにより、より快適で充実した学習環境が整い、これからの時代に対応した教育が可能となります。新しい施設の完成は、生徒たちの学びの場として大きな役割を果たすことになるでしょう。今後本校の発展のため、教職員一同、一層努力してまいります。

是非、一度母校へ足を運んでいただき、成長する生徒たちの姿を見守っていただければ幸いです。この歴史ある沼津商業高等学校の同窓会のみならずの発展を願ってやみません。

支部だより

沼商「ふじの会」活動状況

副支部長 後藤秀幸(高一四回)

令和六年度の活動はまず五年ぶりの懇親会です。コロナの影響で漸く開催できました。三二名参加次に、例年通り富士山麓ブナ林創造事業への参加です。初回より継続して苗木五〇本寄付しております。四月二十九日のさわやかな早朝各自富士山こどもの国に集合、団体ごとのバスで植栽地に向いその付近で降車後徒歩で移動、現地は岩まじりの斜面なので足元に気をつけて、二千本を約五百名で植樹しました。終了後恒例の集合写真です。毎年富士市長を囲み笑顔で「ハイチーズ」。楽しい時間もあっという間に終了です。

初回植えた広葉樹は大きく育ち今ではその機能を十分果たしております。

会員が植えた苗木が何十年後、樹林となり、後世に継承されたら



富士山麓ブナ林創造事業

我々「ふじの会」の活動も意義あるものになると信じております。

裾野支部

支部長 杉本和男(高一五回)



裾野支部総会

裾野支部総会は市内の「かつ菜」に於いて開催されました。総会に同窓会長の芹澤様をはじめ副会長、理事の皆さんをお迎えし、同窓会の状況やご祝辞をいただきました。総会では、地域貢献事業として市内南小の藤棚整備事業と市内陸上クラブの市内陸上競技チャレンジ大会の支援が承認されました。懇親会では思い出話をはじめ懇親を深めました。

支部での活動は同窓生の高齢化、新型コロナ禍での支部総会を四年の中止の影響による参加者の減少など問題及び課題を負っています。

御殿場支部

支部長 長島晃一(高一五回)

去る十一月二十七日、御殿場支部総会を名鉄菜館にて開催しました。来賓に学校長の中村正義先生、同窓会長の芹沢俊夫さん、副会長の藤江康儀さん、佐野友子さんをお迎えし、支部同窓生十七名が出席し親睦を深めました。

本年は講師による講話はやめ、会員による近況報告を山本裕司君の進行で食事をしながら全員が発言していただき、大へん盛り上がりしました。

その後支部で用意した、名鉄菜館のおみやげや勝又製麺のなべ焼きうどんを景品にしてビンゴゲームを楽しみました。最後は藤江副会長にエールを切っていました。沼商の校歌を斉唱し、名残惜しみながら、来年の再会を祈って別れました。



御殿場支部総会

熱海支部

支部長 山本眞史(高二十回)



熱海支部総会

熱海支部は、芥川支部長が体調不良により退任する事が承認され役員改選が行われて新体制の下で開かれた役員会で支部総会開催が決まり、準備のための役員会を数回ひらきました。

熱海支部総会を令和六年三月十三日に熱海伊豆山ハートピア熱海で開催いたしました。伊豆山土石流災害・新型コロナ流行などの影響で六年ぶりの開催となりました。今年の支部活動は毎年「沼商同窓会総会」が開催される前に役員会を開き活動内容を協議しております。日頃の支部運営は、熱海市役所に入所された沼商卒業生の集まり「丸子会」の皆さんに支えられて運営が行われています。

今後の課題は、熱海支部の活性化と社会貢献などを視野にいたした活動及び広報の充実だと思っております。

第9回 生徒海外研修

八月十九日(月)から八月二十三日(金)まで、四泊五日の日程で生徒海外研修を実施しました。校内選考を経て、選ばれた生徒が、台湾の高校生や大学生と交流したり、台湾企業を見学したり、同窓会から異文化体験と国際交流の機会を提供していただいている、本校にとって大きな目玉となる行事です。

今年度は、生徒六人が参加しました。参加した生徒は、一年SUZUKI EIJICAI O君、二年伊賀詩及さん、後藤桃花さん、水野友里愛さん、三年江藤碧音さん、高橋壱平君です。

二日目には、本研修のメインである台北市立士林高級商業職業学校の生徒との交流を行い、その後、台湾の生徒たちと一緒に台北市内を回るグループ研修を行いました。



三日目には、企業研修として、維格餅家や三善旅行社を訪問しました。四日目は、台湾の大学生と一緒に、終日、自由研修を実施しました。どの研修も、充実したものばかりで、生徒たちにとっては、貴重

な財産となりました。

本研修のリーダーである高橋壱平君は、研修に参加した直後、以下のように語っています。

私はこの台湾研修を行う前まで台湾については、日本が統治したあたりからの歴史を知っているのと、たまにニュースで取り上げているのを見るくらいでしか知りませんでした。今回の台湾研修では、台湾の人たちの生活とか文化を知りたかったので、四日目の研修で、台湾博物館に行ったり、ドラックストアや文房具屋さんにも行きました。そして、そこで大学生ガイドさんとたくさん話しましたが、日本と違う所があるのと同時に、日本と同じ所も沢山あることに気付きました。また、数々の台湾の歴史に関する建物に行きましたが、人々が多く、特に若い人が多くて、自国の歴史に対しての興味や好奇心が高く、素敵だなと感じました。また、二日目の士林商業高校との交流などで、生徒さんたちがかなりの勉強熱心で、英語も上手だし、中には日本語が上手な生徒さんもいて、英語などの言語をより勉強したいと思いました。五日間、毎日いろんなことが起きて、貴重な体験ができましたし、五感をフルに使ったので、いろいろな学んで、毎日、ホテルに帰ると、脳みそが、目が、口が、手が、腕が、足が、全てが疲れたよというさく騒いできました。そのため、ホテルでぐっすり寝ることができました。後日、この台湾研修の全校発表会が

行われますが、種を蒔く者は、収穫して良しとせず、次の種を蒔いてこそ良しとする。少しでも多くの人に台湾に興味を持てるようなそんな発表をしたい。否、したいのではなくする。私は、全ての技術を使って発表したいと思います。最後に、この台湾研修では、写真や動画でももちろんいろいろな事を知ることができ、それでは、分らなかったことを、この研修で学ぶことができ、これからの人生に強い爪痕を私に残しました。私はこれから、度々この爪痕を思い出して、進みたいと思います。この経験を生かせるように、日々様々なことに精進していきたいです。

第二十三回 明石海人校内短歌コンクール

☆最優秀賞

白米を盛って供える仏壇に
もう帰らない母を思つて
三年三組 清水 衛志

☆優秀賞

太陽が輝く空の球場で
大合唱の校歌よ響け
三年五組 小松 一星
卵とき砂糖ひとさじ味見する
あれ塩辛い朝の過ち
三年二組 遠藤 杏

青空にそびえ建つのは沼商の
白い校舎にしみる伝統
一年四組 土屋 美璃亜

☆佳作

青りんご甘味と酸味まざるのは
まるで僕らの日常のよう
三年一組 萱場 惺祐

明石海人の会 講演の様子 5月17日



青春の時過ぎ去りし夏の色
それぞれ向かう人生の旅
三年四組 伊藤 壮大朗
赤丸し青で直して再度解く
青無くなること願うばかり
三年四組 江藤 碧音
教室の窓から見える広い空
僕らの夏に雲はなかった
三年四組 福地 一步
自転車で青空のもとかけぬける
オールバックの君と私
二年二組 中ノ殿 美桜
帰り道に見えて思う広い空
宙(そら)から見たら小さい僕だ
二年四組 三上 智稀
しんがつきしゆきょうじゅんびでだすノイト
はくしにかきたすあらたなまなび
一年二組 鈴木 史人
プルタブを開ける真夏の放課後に
飲むサイダーは青春の味
一年三組 佐藤 睦月
寒さ耐え花を咲かせて飛んでいく
綿毛に私はなれるだろうか
一年五組 鈴木 真菜
教室を包む紺色だんだんと
白に変わりし夏の訪れ
一年五組 渡邊 尊

古谷敬一	深澤陽一	長澤孝男	中川宏司	露木榮子	高田早苗	砂山知子	杉山泰子	式本裕	齊藤惠美子	佐藤三千雄	後藤政美	小関久子	栗原正行	木村隆智	川村信	太田淳子	大川實雄	岩柳道子	岩崎英亮	井口政隆	阿早田和子	朝木和彦	青嶋孝明	27名(30口)	全高第十七回	橋本哲夫	熊本俊志	岩村利文	3名(3口)	定高第十六回	山村秀彦												
森田孝則	初山俊之	望月芙美代	松永安司	長橋秀子	土屋典子	高田正美	芹沢雄次	芹澤隆良	杉山典夫	杉澤正和	坂本登志雄	榎原照子	甲田悦隆	小林重子	川口公文	金重恵津子	加藤敏子	勝亦崇夫	奥村美佐子	内田陽一朗	上野陽太	安藤泰則	27名(36口)	全高第十八回	杉山好一	1名(2口)	定高第十七回	吉田耕之助	星野哲英														
八木美代子	廣瀬進一郎	新妻いつ子	中野ひとみ	富川恵美子	玉井一吉	田邊孝明	田中京子	諏訪部千恵子	杉山敏雄	庄司好伸	酒井廣子	佐野由美子	佐野友子	小早川きよ江	國松つや子	川口裕悟	加藤憲子	長田憲子	大木一孝	植松敏一	一見敏雄	石井一吉	井出隆夫	25名(34口)	全高第十九回	大野直人	1名(2口)	定高第十八回	若月萬亀榮	山本陽子													
川村俊次	神山心一	勝又春一	柿島常二	大庭武守	太田守等	遠藤	全高第二十一回	20名(23口)	小原道弘	1名(1口)	山本眞史	山田史章	村松良太	宮川隆	古澤元治	福本幸治	平井良幸	原川信男	西村美佐子	芹澤時夫	鈴木規代	佐野明子	小林繁明	川俣すみ子	加藤美知代	加藤久志	植松孝司	稲葉博昭	麻野悟	20名(21口)	全高第二十回												
井澤勇二	荒川輝英	全高第二十三回	13名(16口)	渡部和夫	高田美喜子	田中康弘	鈴木節彦	鈴木邦彦	庄司章	小林進	小泉信江	木内陽子	河合良治	大竹賢一	小澤みさを	伊東孝光	飯田弥生	全高第二十二回	15名(19口)	脇田善光	山本義秋	山本正博	安田正義	向笠町子	土佐谷雄美	高橋茂	田中天人	白砂敏明	笹村正行	坂部克博	後藤博克	栗原幸夫											
眞覚博貞	高野由美子	芹澤俊夫	鈴木徳子	鈴木しのぶ	指田直子	尾国克行	荒井義夫	全高第二十五回	9名(13口)	古勢通江	櫻井通有	後藤和子	小林隆治	川口繁子	漆畑修子	伊藤布美良	戸祭京子	全高第二十四回	7名(8口)	高橋幸雄	鈴木良和	佐藤幸世	金子紀代美	大庭美和子	大石和枝	小口昭宣	遠藤雅巳	梅原朋子	井村秀也	栗原綾子	工藤京子	草野千枝	大木由記子	遠藤辰一									
矢野正博	屋代尋吉	眞野正己	鈴木隆	鈴木寺和子	奥川澄子	大藤澄子	青島和伸	全高第二十七回	11名(11口)	青木良雅	7名(11口)	山下雅彦	室伏正利	藤江康儀	原しのぶ	長谷川照代	田代幸夫	菅沼孝夫	菅沼優子	小林優子	小島睦	内田眞由美	石井正彦	秋山和代	13名(17口)	全高第二十八回	小川治枝	大石平	井村秀一	栗原真司	浅倉幸久	19名(25口)	全高第二十六回	山下みゆき									
青木勉	全高第三十回	11名(11口)	高岸明	菅沼富美枝	小澤正彦	遠藤通孝	海野裕一	伊藤弘子	青木良雅	7名(11口)	全高第二十九回	山下雅彦	室伏正利	藤江康儀	原しのぶ	長谷川照代	田代幸夫	菅沼孝夫	菅沼優子	小林優子	小島睦	内田眞由美	石井正彦	秋山和代	13名(17口)	全高第二十八回	小川治枝	大石平	井村秀一	栗原真司	浅倉幸久	19名(25口)	全高第二十六回	山下みゆき									
梶原恵湖	大嶽範子	全高第三十四回	2名(2口)	土屋洋美	茶本浩志	杉本直	杉崎正直	佐野高根	伊藤久代	6名(8口)	全高第三十三回	神谷智美	服部恵美子	佐藤いづ美	川口和寿	全高第三十二回	吉田光伸	宮口稔浩	福地奈津子	小池すみ江	伊藤恵美子	伊藤恵美子	全高第三十一回	6名(6口)	柳原里三	中嶋和義	入野恭子	杉本昌之	栗原真司	植松欽一	市川志津子	秋田厚子											
鈴木幸夫	全高第四十六回	1名(1口)	相原広明	1名(1口)	定高第四十五回	渡邊貴美子	館貴美子	宇佐美亜由子	3名(3口)	全高第四十三回	皆川卓也	1名(1口)	全高第六十三回	勝又遼平	全高第六十一回	渡邊孝明	1名(2口)	宮路猛	福地奈津子	小池すみ江	伊藤恵美子	伊藤恵美子	全高第三十八回	3名(7口)	伊藤悟	1名(2口)	木村治司	新由美子	2名(2口)	全高第三十七回	坪内秀樹	神田恵美子	全高第三十六回	2名(2口)									
総合計	550名	(七三七口)	相川紋子	1名(1口)	全高第七十三回	平垣花菜	1名(1口)	全高七十二回	皆川卓也	1名(1口)	全高第六十三回	勝又遼平	全高第六十一回	渡邊孝明	1名(2口)	宮路猛	福地奈津子	小池すみ江	伊藤恵美子	伊藤恵美子	全高第三十八回	3名(7口)	伊藤悟	1名(2口)	木村治司	新由美子	2名(2口)	全高第三十七回	坪内秀樹	神田恵美子	全高第三十六回	2名(2口)	増田大輔	1名(1口)	全高第四十九回	平田知美	1名(1口)	全高第四十八回	増田隼人	鈴木一弘	杉森賢二	3名(4口)	全高第四十七回

令和六年度 ☆部活動支援金☆

協賛金一覽表(二二六名) 支援金総額 858,489円

「ご協力ありがとうございました 令和七年三月末現在(敬称略 順不同)」

◆全部活動への協賛者

Table listing names and contribution counts for the 'All Activities' category. Includes names like 川勝大村田杉井鈴平鈴渡山八水田杉植渡柳諏久川森松芹浅渡鈴勝小堀遠 and counts like 全18回, 全16回, etc.

Table listing names and contribution counts for the 'Sports Department' category. Includes names like 田山古植植麻石渡越青佐眞松鈴栗大宇荒池石金鈴湯田弓小伊小矢山戸伊山芹小岩近鈴佐野小遠石 and counts like 全21回, 全20回, etc.

Table listing names and contribution counts for the 'Sports Department' category. Includes names like 廣長ソフトボート進一郎博 and counts like 全19回, 全9回, etc.

Table listing names and contribution counts for the 'Sports Department' category. Includes names like 柳秋田望伊柿大佐坂齊中藤高長バドミントン and counts like 全30回, 全28回, etc.

Table listing names and contribution counts for the 'Sports Department' category. Includes names like 北金米會計実務部珠算卓班 and counts like 全10回, 全9回, etc.

Table listing names and contribution counts for the 'Sports Department' category. Includes names like 安古山茶華道部華道班 and counts like 全18回, 全17回, etc.

ボランティア活動

富士山植樹

担当 熊本俊志(定一六回)



普段はなかなか自然に接する事は少ないが、私達沼津生は富士山に植樹する事で貴重な体験を、得ております。

本年も四十数名の仲間を伴って植樹に参加致しました。

今回の植樹で最も記すべき事は、沼津商業と沼津工業との、共同作業による、二本の大樹を、植えた事でした。

七年度の植樹については、この二本の成果を現地で確認したいと思えます。

大きく根ずいて居ることを願いつながり今年も行って参ります。

第七十二回同窓会総会

繋ぐ大切さ

当番幹事 山崎由美子(高三三回)

昨年、同窓会総会、懇親会を終えたとき、大きな達成感と安堵感を感じました。

順番で回ってくる当番幹事：集まったメンバーは何もわからない人ばかりでした。それでも無事に終えることができたのは先輩方のご指導ご協力のおかげだと痛感しました。

仕事や家事の合間にみんなで集まり、話し合い、作業をしました。たいへんなときにも皆さんからたくさんの労いのお言葉をいただき励まされました。

今まで同窓会に縁のなかった私たちですが、スローガンに掲げた「繋ぐ」の意味と大切さ、伝統を引き継いでこられた先輩方への敬意と感謝、いろいろな思いや経験をすることができました。

当番幹事はたいへんでしたが楽しかったです。旧友との再会は懐かしく、話も弾みとても楽しい時間を過ごすことができました。

そして、同窓会で歌った校歌がとても心地よく胸が熱くなったことを思い出します。

改めて同窓会に参加できてよかったです。そして、これからも繋いでいくことの大切さを伝えていきたいと思えます。

令和六年度決算報告

令和6年度 沼津商業振興育英基金(阿部基金)決算報告書

令和6年4月1日~令和7年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越	49,519,142	海外研修費	1,751,476
奨学生より返済	66,000	振込手数料	1,100
海外研修負担金	120,000		
利金及び分配金 野村證券	683,990		
普通預金利息 スルガ銀行	1,127		
普通預金利息 沼津信用金庫	101		
普通貯金利息 富士伊豆農協	5	次年度へ繰越	48,637,900
定期貯金利息 富士伊豆農協	111		
合計	50,390,476	合計	50,390,476

令和6年度 沼津商業高等学校同窓会経常費会計決算報告書

令和6年4月1日~令和7年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	2,203,556	会報発行費	1,381,230
年会費収入	1,483,000	支払手数料	70,949
入会金	1,610,000	印刷代	25,300
協力金	5,000	名簿作成費	82,808
寄付金	255,940	総会費	81,225
役員会会費	401,000	会議費	684,119
受取利息	239	事業費	237,836
		事務消耗品費	56,596
		HP維持管理費	173,800
		通信費	213,661
		人件費	978,588
		記念品代	192,962
		助成金	170,000
		慶弔見舞金	95,000
		旅費	0
		諸雑費	21,296
		次期繰越金	1,493,365
合計	5,958,735	合計	5,958,735

令和6年度 静岡県立沼津商業高等学校同窓会育英基金決算報告書

令和6年4月1日~令和7年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越	65,145,825	育英基金拠出金	2,300,000
育英基金拠出金戻り(R5年度分)	583,116		
期間収益	348,827	次年度へ繰越	63,777,768
合計	66,077,768	合計	66,077,768

令和6年度 静岡県沼津商業高等学校同窓会育英基金決算報告書

令和6年4月1日~令和7年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
奨学金	1,300,000	在校生に対する給付金	1,300,000
研修費、他	1,000,000	研修費	601,890
利息	323	運営費	0
		育英基金拠出金へ	398,433
合計	2,300,323	合計	2,300,323

「第七十二回 沼商同窓会総会」 開催のご案内

「今こそ〜繋ぐ想いを力に〜」
同窓会会員の皆様には、一人でも多く参加いただけますようお願い申し上げます。お申込よろしくお願ひ申し上げます。

記

開催日 令和七年六月二十九日(日)
会場 沼津リバーサイドホテル
沼津市上土町一〇〇一

TEL〇五五九五二二四一一

受付 一三時〇〇分より
総会 一四時〇〇分より

記念講演会 一五時〇〇分より
演題

「サッカーから学んだ出合いの大切さ〜スポーツで広がる新たな可能性〜」

講師 三渡洲アデミール氏
(元清水エスパルス選手)

懇親会 一六時二十分より
懇親会費 一〇,〇〇〇円

※会費は事前に、住所・氏名・卒業回数記入の上、同封の払込取扱票にて納入をお願いします。

ご出席の方は、必ず「出席の回答はがき」をポストに投函してください。なお、会場設営の都合上、ご出席のはがきの締め切り日を五月三十一日(土)とさせていただきます。※当日、会費の受付は設けませんので、会費の事前振込をご協力お願い致します。

同窓会ホームページ を開設

静岡県立沼津商業高等学校同窓会ホームページ『丸子の杜』を開設しました。同窓会活動予定や活動報告、会報のバックナンバーなど、ウェブを利用して情報が入手できるようにしました。情報共有の場としても活用し、同窓会活動、同窓会の輪を広めて参りましょう。



<http://numasho-dosokai.com/>



簡単検索
QRコードも
ご利用ください。

「沼商同窓会ホームページ(HP) バナー広告掲載ご協力をお願い」

同窓会HPを充実させ、今まで以上に情報を発信していくことを目的に、トップページ下にバナー広告を併設しました。HPバナー広告は、年間までのご掲載となります。ご協賛のご協力よろしくお願い致します。

掲載期間

- ・毎月1日更新
(掲載開始日より1年間)

掲載料金

- ・初回 15,000円
- ・翌年更新の場合 10,000円

※広告掲載をご希望の方は詳細についてご説明いたしますので下記同窓会事務局までご連絡をお願い致します。

☆連絡先 TEL・FAX 055-932-5747

静岡県立沼津商業高等学校同窓会 担当 杉森



協賛バナー 見本
表示サイズ 300×50

沼商同窓会 HP からお申込

<https://numasho-dosokai.com/sponsorship/>



スマホからお申込いただけます。

第二十回 沼商OB美術展の お知らせ

開催日

二〇二五年

六月五日(木)〜六月十一日(水)

会場

静岡銀行沼津支店 八階

静銀ギャラリー「四季」

十時〜十七時

初日は十三時より、

最終日は十五時三十分まで

期間中無休 入場無料

事務局だより

高校七七回卒業生 一六一名が新会員

令和七年三月、男子卒業生五五名、女子卒業生一〇六名が新会員として登録されました。

同窓会へのご連絡 お問い合わせは…

電話・ファックス兼用
055-932-5747

同窓会ウェブサイトをご覧下さい。

メールアドレス
numasho.doso@gmail.com

(土・日・祝日を除く
月〜金の午前11時
〜午後3時まで)